

カメラだより

刈谷関連のさまざまな映像をお届け!



▲市公式
YouTube チャンネル

日本伝統の手品「和妻」の世界

歴史博物館(8月7日(土))



マジシャンの向井健人さんによる和妻のショーと体験会が行われました。和妻は江戸時代から続く日本伝統の手品で、向井さんは7月15日に東京五輪バスケット女子カナダ代表チームにも披露しています。今回は子ども向けだったので、「動作をゆっくり分かりやすく、自分も楽しんで演技することを心がけた」と話す向井さん。目の前で演技を見ていた子どもたちは、和妻の不思議さに目を丸くしていました。

住吉小学校新校舎の内覧

住吉小学校(8月18日(水))



住吉小学校では、児童数の増加に伴う教室数不足解消のため、新たに校舎を増築しました。市長は、1教室ごと担当職員の説明を受け、教室の大きさや廊下の広さのほか、児童が使用する机や椅子の高さの調整方法や黒板の高さなども確認。2学期から新校舎で学ぶ児童のことを思い浮かべました。

名誉市民 角岡与氏をしのぶ

市役所101会議室(8月23日(月)~27日(金))



元市長で刈谷市名誉市民の角岡与氏が4月25日に逝去されました。角岡氏をしのび、その功績を周知するため、パネル展を開催しました。訪れた人は角岡氏の市議・市長時代の数々の実績を見て感嘆するとともに、「角岡さんの顔や、その周りの人や風景を見ると、とても懐かしい気持ちになった。来てよかった」と話しました。

来館者10万人達成記念セレモニー

歴史博物館(8月28日(土))



平成31年3月24日に開館した歴史博物館。この日、来館者数が10万人を達成したことを記念するセレモニーが行われ、当日に来館した酒井佳那子さん、悠馬君、那乃羽ちゃん親子に記念品と感謝状を贈呈しました。佳那さんは「子どもが刈谷城盛上げ隊のことが大好きで、毎月のように歴史博物館に会いに来ていたので、選んでいただけて嬉しく思っています」とコメントし、親子で喜んでいました。